

NST専任チーム・NST専門療法士を紹介します

NST専門療法士 管理栄養士 戸塚智恵子

NST (Nutrition Support Team)とは、職種の壁を越えて、患者様の栄養サポートを実施する多職種の集団(チーム)のことです。当院のNSTメンバーは、医師、看護師、薬剤師、管理栄養士をはじめ、歯科医師、臨床検査技師、言語聴覚士、歯科衛生士、事務職員など、院内のあらゆる職種で構成されています。また、NST加算において厚生労働省が提示した所定の研修修了者で構成される、NST専任チームも結成されています。専任チームメンバーには、医師、看護師、薬剤師、管理栄養士が登録されていますが、そのうち6名は、日本静脈経腸栄養学会の認定資格である「NST専門療法士」です。

NST専任チームメンバーと各職種の主な役割について紹介します。



医師

病状・主治医の治療方針を把握し、栄養療法の適応を決定します。主治医とNSTメンバーの仲介や、各分野の専門医としての意見も提言します。

また、NSTメンバーの教育と他の医師への啓発も行います。



看護師

栄養不良のリスクの高い患者さんを抽出します。

患者さんの一番近くにおいて、患者さんの生の情報を他職種へ伝えます。すべてのスタッフへの橋渡的存在です。



薬剤師

輸液類の無菌調整や誤投薬のチェックを行います。また、他職種への栄養療法関連製剤の情報提供や、患者さんやその家族に、栄養薬剤の説明や服薬指導を実施します。



管理栄養士

患者さんが実際に摂取している食事量から、栄養量を計算して栄養評価します。食事内容や経腸栄養剤、栄養補助食品の特徴などを他職種に情報提供し、適切な食事、食形態を提案します。また、必要時には栄養指導を実施します。

各職種の専門性を生かし、あらゆる視点から患者様の「栄養」を考え、よりよい栄養管理が実施できるよう、多職種で力を合わせて活動しています。